

## 津野 香奈美

### 1 著書

- 1) 津野香奈美 (分担執筆). WHO 職場のメンタルヘルスガイドライン日本語版. World Health Organization. 2023 年 11 月  
<https://www.who.int/publications/i/item/9789240053052>

### 2 学術論文

- 1) Sasaki N, Imamura K, Nishi D, Watanabe K, Asaoka H, Sekiya Y, Tsuno K, Kobayashi Y, Obikane E, Kawakami N. The effect of internet-based acceptance and commitment therapy (iACT) on psychological well-being among working women with a pre-school child: A randomized controlled trial. *Journal of Contextual Behavioral Science* (Impact Factor: 5.138). 2023 Apr 1;28:33-47.
- 2) Eguchi H, Watanabe K, Kawakami N, Ando E, Imamura K, Sakuraya A, Sasaki N, Inoue A, Tsuno K, Otsuka Y, Inoue R. Work-related psychosocial factors and inflammatory markers: A systematic review and meta-analysis. *Journal of Psychosomatic Research* (Impact Factor: 4.62). 2023 May 2:111349.
- 3) Tanaka K, Tsuno K, Tomata Y. Impact of Household Economic and Mothers' Time Affluence on Obesity in Japanese Preschool Children: A Cross-sectional Study. *International Journal of Environmental Research and Public Health* (Impact Factor: 4.614). 2023 Jul;20(14):6337.
- 4) Matsumura K, Tsuno K, Okamoto M, Takahashi A, Kurokawa A, Watanabe Y, Yoshida H. The Association between the Severity of Dysmenorrhea and Psychological Distress of Women Working in Central Tokyo—A Preliminary Study. *International Journal of Environmental Research and Public Health* (Impact Factor: 4.614). 2023 Nov 5;20(21):7021.
- 5) Saito M, Tokuno S, Tsuno K. The relationship between performance feedback from supervisors and subordinates' work engagement among employees in elderly care facilities: structural equation modeling. *Industrial Health* (Impact Factor: 2.707). 2023;61(5):329-41.
- 6) Yaginuma-Sakurai K, Saito C, Kasahara Y, Tsuno K, Yoshimasu K, Tatsuta N, Goto M, Nakai K. Work engagement and associated factors among Japanese registered dietitians and dietitians: a cross-sectional study. *Industrial Health* (Impact Factor: 2.707). 2023 Dec 1. Online ahead of print.

### 3 その他の著作

- 1) 津野香奈美. 戸籍の性別変更要件の改正と ICD-11 における性同一性障害の名称/概念変更. *産業ストレス研究*. 2023;30(2)
- 2) 津野香奈美. パワーハラスメント対策の現状の課題. *労務事情*. 2023 ; 1469 : 2
- 3) 津野香奈美. パワハラが起きる職場の特徴と発生防止策. *労務事情*. 2023 ; 1470 : 2
- 4) 津野香奈美. 令和 4 年度をふりかえって. 令和 4 年度目黒区男女平等・共同参画オンブ

ーズ（苦情処理機関）年次報告．2023年4月発行

- 5) 津野香奈美. パワハラは組織の問題 負のコスト把握し対応を. 情報労連リポート 2023.4.12 <http://ictj-report.joho.or.jp/2304/sp07.html>
- 6) 津野香奈美. 職場の心理学「パワハラは「毒の三角形」によって常態化する」. プレジデント 2023.4.14
- 7) 津野香奈美. クオレ・シー・キューブ 科学的根拠をもとに進めるメンタルヘルス対策とハラスメント対策 第14回「在宅勤務とハラスメントやメンタルヘルスとの関連」 2023.6 [https://www.cuorec3.co.jp/info/thinks/tsuno\\_01\\_14.html](https://www.cuorec3.co.jp/info/thinks/tsuno_01_14.html)
- 8) 津野香奈美. ストレスや生産性に影響 職場の礼節風土「インシビリティ」. へるすあっぷ 21 2023.8
- 9) 津野香奈美. 臨床の上流にある「根本要因」を明らかにする. 週間医学界新聞（レジデント号） 2023.10
- 10) 津野香奈美. なぜ、パワハラは起こるのか。科学的なデータとエビデンスを基にパワハラ対策を推進し、働く人を、日本を、元気にしたい. パーソル総合研究所 2023.10.6 <https://rc.persol-group.co.jp/thinktank/interview/i-202310060001.html>
- 11) 津野香奈美. 「パワハラ上司にならない方法」を研究者に聞く。部下への「注意」はどうすればいい？ りっすん 2023.11.8 <https://www.e-aidem.com/ch/listen/entry/2023/11/08/103000>
- 12) 津野香奈美. パワハラをなくせない「日本のジレンマ」. PHP 研究所 Voice 2023.11
- 13) 津野香奈美. クオレ・シー・キューブ 科学的根拠をもとに進めるメンタルヘルス対策とハラスメント対策 第15回「精神障害・自殺に関する労働災害認定基準の変更」 2023.11 [https://www.cuorec3.co.jp/info/thinks/tsuno\\_01\\_15.html](https://www.cuorec3.co.jp/info/thinks/tsuno_01_15.html)
- 14) 津野香奈美. フリーランスが受けているハラスメントの実態と防止対策の現状. 産業保健法学会誌 2024 ; 3(1)

#### 4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本産業カウンセラー協会 産業カウンセラー 2014.4～
- 2) 日本産業ストレス学会 理事・評議員 2014.11～
- 3) 日本産業ストレス学会 編集委員 2015.1～
- 4) 公益財団法人 21世紀職業財団 ハラスメント防止コンサルタント 2015.3～
- 5) 労働時間日本学会 理事 2016.6～
- 6) 日本行動医学会 理事・編集委員 2016.7～
- 7) 株式会社クオレ・シー・キューブ 顧問 2018.4～
- 8) 日本産業衛生学会 代議員 2018.11～
- 9) 産業ストレス学会 将来構想委員会 ダイバーシティ推進委員 2020.2～2023.12
- 10) 日本疫学会 疫学専門家 2020.3～
- 11) 日本産業衛生学会 編集委員 2020.4～
- 12) 神奈川県立循環器呼吸器病センター 研究倫理審査委員 2020.9～
- 13) 神奈川県立循環器呼吸器病センター 倫理委員 2020.9～
- 14) 東京都港区 男女平等参画苦情処理委員 2020.9～
- 15) 日本行動医学会 国際交流委員会委員長 2021～

- 16) 神奈川県 生活習慣病対策委員会委員 2021.4～
- 17) 神奈川県 生活習慣病対策委員会かながわ健康プラン 21 目標評価部会委員 2021.4～
- 18) 神奈川県相模原市 参与 2021.4～
- 19) 東京都目黒区男女平等・共同参画オンブーズ 2022.4～
- 20) 厚生労働省「カスタマーハラスメント・就活ハラスメント等防止強化事業」検討委員会委員 2022.4～2023.3
- 21) 神奈川県小田原市 ハラスメント対策推進アドバイザー 2022.10～
- 22) 株式会社ピースマインド アドバイザー 2022.11～2023.5
- 23) Field Editor, Journal of Occupational Health 2023.4～
- 24) Field Editor, Environmental and Occupational Health Practice 2023.4～
- 25) 産業衛生学雑誌 Field Editor 2023.4～
- 26) 国立研究開発法人国立成育医療研究センター ハラスメント防止対策委員会委員長 2023.6～2023.12
- 27) 警察庁 令和 5 年度警察職員の職場環境に関する調査研究委員会 副委員長 2023.8～2024.3
- 28) Section Editor, Social Sciences 2023.10～2024.3
- 29) Editor, PLOS Mental Health 2023.11～
- 30) 神奈川県小田原市 ハラスメント撲滅プロジェクト座長 2024.1～2024.3

## 5 社会貢献

- 1) 国立研究開発法人国立成育医療研究センター ハラスメント対策への助言 (2023.6～2023.12)
- 2) 警察庁 警察職員の職場環境に関する調査研究への助言 (2023.8～2024.3)
- 3) 厚生労働省 過労死等防止対策推進シンポジウムへの登壇 (2023.10～11)
- 4) 神奈川県 労働大学講座で講義実施 (2023.11)
- 5) 日本高等教育開発協会研究助成事業「大学教員のための教育倫理の教材開発」インタビュー調査協力 (2023.11)
- 6) 厚生労働省 ハラスメント実態調査への助言 (2024.1～2024.3)
- 7) 神奈川県相模原市・小田原市 ハラスメント対策への助言 (通年)
- 8) 東京都目黒区男女平等・共同参画オンブーズとして市民からの相談対応実施 (通年)
- 9) 東京都港区男女平等参画苦情処理委員として市民からの相談対応実施 (通年)
- 10) 株式会社クオレ・シー・キューブ顧問, 株式会社ピースマインドのアドバイザーとして, 企業での調査データの取りまとめやeラーニングの監修, 研修開発 (通年)
- 11) 慶応義塾大学にて学部生向けに講義実施 (通年)

## 6 講演, 放送

- 1) 文化放送 大竹まことゴールデンラジオ! 「大竹メインディッシュ」出演. 2023.7.11
- 2) 東京新聞 「「職場にいらなくなるぞ」口止め, もみ消し…防衛省ハラスメントの実態は「旧軍隊のあしき体質」変わるか」2023.8.19 <https://www.tokyo-np.co.jp/article/271127>
- 3) ABEMA ヒルズ「研究者の給料は低すぎ?」出演. 2023.9.20

- 4) 読売新聞「思潮 組織, リーダーのあり方問う」2023.10.26
- 5) 宮崎日日新聞「パワハラ, 過労死対策訴え シンポで遺族ら講演 宮崎市」2023.10.26
- 6) 毎日新聞(地方版)「ハラスメント対処学ぶ 宮崎で過労死シンポジウム 17日・鹿児島, 28日・熊本/宮崎」2023.11.5  
<https://mainichi.jp/articles/20231105/ddl/k45/040/109000c>
- 7) 山陽新聞「過労死ゼロ実現を 岡山でシンポ 遺族ら対策呼びかけ」2023.11.8
- 8) NHK佐賀「過労死など防止シンポジウム 息子亡くした女性が講演 佐賀市」  
2023.11.13 <https://www3.nhk.or.jp/news/saga/20231113/5080015919.html>
- 9) 佐賀新聞「過労死防止「勤務環境整えて」 佐賀市でシンポジウム 遺族や専門家講演」  
2023.11.14 <https://www.saga-s.co.jp/articles/-/1142435>
- 10) 読売新聞「個別性に配慮 命を大切に」2023.11.23
- 11) 京都新聞「パワハラ繰り返す社員がなぜ会社にいるのか 京都市のセミナーで語られた対策は」2023.12.12 <https://www.kyoto-np.co.jp/articles/-/1157573>
- 12) NHK松山「松山市役所 人事課に相談のセクハラ訴え適正に調査せず」2023.12.19  
<https://www3.nhk.or.jp/matsuyama-news/20231219/8000017433.html>
- 13) 朝日新聞朝刊「「指導放置」隠れたアカハラ」2024.3.31

(講演・研修)

- 14) (株)クオレ・シー・キューブ勉強会「ソーシャルマーケティングを体験してみよう」  
2023.4.12
- 15) 株式会社セーフティネット「なぜパワハラ上司はいなくならないのか～ハラスメントを科学的に解明する～」2023.5.23
- 16) 神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科「ハラスメント研修」  
2023.5.25
- 17) 令和5年度中災防実務向上研修(東京)「科学的根拠に基づく産業保健活動の進め方～実践活動データを集めてまとめて伝えるワザ～」2023.5.28
- 18) 令和5年度中災防実務向上研修(広島)「科学的根拠に基づく産業保健活動の進め方～実践活動データを集めてまとめて伝えるワザ～」2023.6.2
- 19) 東海ブロック消防職員連絡協議会第28回学習会「消防・救急におけるハラスメント対策」2023.6.16
- 20) 令和5年度中災防実務向上研修(東京)「科学的根拠に基づく産業保健活動の進め方～実践活動データを集めてまとめて伝えるワザ～」2023.6.25
- 21) 淑徳大学ハラスメント研修「就活ハラスメントにおける現状について」2023.7.3
- 22) 警視庁メンタルヘルス幹部研修「パワハラ起きない職場のために管理監督者が留意すべきこと」2023.7.4
- 23) 令和5年度中災防実務向上研修(大阪)「科学的根拠に基づく産業保健活動の進め方～実践活動データを集めてまとめて伝えるワザ～」2023.7.7
- 24) 和歌山県立医科大学 令和5年度全学人権・同和研修「ハラスメントをしない・させないために一人一人ができること」2023.7.10
- 25) 株式会社マクロミル 2023年度マネージャー向けパワハラ研修「パワハラの発生を防止するためにマネージャーができること」2023.7.18

- 26) 沖縄弁護士会 中小企業向け講演会「中小企業におけるパワーハラスメント対策」  
2023.7.20
- 27) LAG (労働弁護グループかながわ) シンポジウム「パワハラは科学で解決できる—発生要因とそのメカニズムを解析する—」 2023.9.2
- 28) 令和5年度中災防ハラスメント講座「科学データに基づく パワハラ上司をつくらない職場づくり」 2023.9.12
- 29) 北海道民医連介護事業部門別研修会「心理的安全性が守られるチームづくり～パワハラが起きない職場にするには～」 2023.9.15
- 30) 2023年度 TOMH 基礎コースオンライン「職場のメンタルヘルスの専門家としてハラスメント問題に対応するには」 2023.9.16
- 31) JEC 連合安全衛生研修会「パワハラ上司を科学する」 2023.9.27
- 32) あずさ監査法人 金融アドバイザー事業部『「パワハラ上司を科学する」職場のハラスメント対策』 2023.10.3
- 33) 全国共済農業協同組合連合会 理事・本部長向けコンプライアンス講演会「パワハラ対策における経営管理層の役割」 2023.10.5
- 34) (株)クオレ・シー・キューブ 相談員講話「ハラスメントの最近の労災事情とフリーランスへのハラスメント」 2023.10.16
- 35) 労務行政研究所オンライン HR イブニングセッション「パワハラ加害者に“自ら気づいてもらう”のは幻想か?—パワハラを科学的に紐解いてみる」 2023.10.18
- 36) 学校法人桜美林学園 職員一般向け研修「ハラスメントに関する最近の動向とハラスメントを受けたり聞いたりしたときの対応方法」 2023.10.23
- 37) 第8回産業医学令和懇談会「パワハラはなぜ起きるのか～パワハラ防止のために産業保健スタッフや人事ができること～」 2023.10.24
- 38) 令和5年度中災防実務向上研修(東京)「科学的根拠に基づく産業保健活動の進め方～実践活動データを集めてまとめて伝えるワザ～」 2023.11.18
- 39) 令和5年度中災防実務向上研修(大阪)「科学的根拠に基づく産業保健活動の進め方～実践活動データを集めてまとめて伝えるワザ～」 2023.12.22
- 40) 厚生労働省 令和5年度過労死等防止対策推進シンポジウム(宮崎会場)「パワハラを起こす企業と起こさない企業は何が違うのか—パワハラ上司を生み出さないためにできること—」 2023.10.25
- 41) 公益財団法人神奈川県労働福祉協会 令和5年度第73期神奈川県労働大学講座「職場のハラスメント防止対策：科学的根拠を基に進める対策と予防措置」 2023.10.26
- 42) 学校法人桜美林学園 管理職向けハラスメント防止研修「ハラスメントのない職場を作るために管理職ができること」 2023.10.27
- 43) 厚生労働省 令和5年度過労死等防止対策推進シンポジウム(インターネット会場)「パワハラを起こす企業と起こさない企業は何が違うのか—パワハラ上司を生み出さないためにできること—」 2023.11.1
- 44) 厚生労働省 令和5年度過労死等防止対策推進シンポジウム(岡山会場)「パワハラを起こす企業と起こさない企業は何が違うのか—パワハラ上司を生み出さないためにできること—」 2023.11.7
- 45) 2023年度 NTT ドコモ 人権トップ層セミナー「パワハラ対策を進める科学的アプローチ

チ」2023.11.9

- 46) 厚生労働省 令和 5 年度過労死等防止対策推進シンポジウム（群馬会場）「パワーハラを起こす企業と起こさない企業は何が違うのかーパワーハラ上司を生み出さないためにできることー」2023.11.10
- 47) 厚生労働省 令和 5 年度過労死等防止対策推進シンポジウム（佐賀会場）「パワーハラを起こす企業と起こさない企業は何が違うのかーパワーハラ上司を生み出さないためにできることー」2023.11.13
- 48) 厚生労働省 令和 5 年度過労死等防止対策推進シンポジウム（秋田会場）「パワーハラを起こす企業と起こさない企業は何が違うのかーパワーハラ上司を生み出さないためにできることー」2023.11.20
- 49) HR カンファレンス 2023 秋「なぜハラスメントがなくなるのか？ インシビリティ（礼節の欠如）から考えるギスギス職場の風土改革」2023.11.22
- 50) 厚生労働省 令和 5 年度過労死等防止対策推進シンポジウム（京都会場）「パワーハラを起こす企業と起こさない企業は何が違うのかーパワーハラ上司を生み出さないためにできることー」2023.11.24
- 51) 厚生労働省 令和 5 年度過労死等防止対策推進シンポジウム（熊本会場）「どんな人が過労死しやすいのか～科学的根拠から見る長時間労働と健康との関連～」2023.11.28
- 52) 伊藤忠商事 食料カンパニーグループ管理職研修「パワーハラ上司にならない、させないために」2023.12.1
- 53) 島津製作所パワーハラスメント勉強会「なぜパワーハラが起こるのかーパワーハラが発生するメカニズム 個人的問題と組織的問題ー」2023.12.5
- 54) 千葉大学医学部付属病院次世代医療構想センター事業 次世代医療クロストーク 2023-2024「10-20 年先の医療人材に求められること」2023.12.11
- 55) 東京都北区令和 5 年度企業向けワーク・ライフ・バランス講演会「ハラスメントを生む組織と人の特性を知って拓く企業の未来！～誰もが働きやすい職場とするための科学的処方箋～」2023.12.13
- 56) 相模原市消防局ハラスメント防止研修「ハラスメントの発生を防止し風通しの良い職場をつくるために」2023.12.14
- 57) 相模原市消防局ハラスメント防止研修「ハラスメントの発生を防止し風通しの良い職場をつくるために」2023.12.21
- 58) 京都医療介護労働組合連合会「医療現場でよく起こるハラスメント～ハラスメントをしない・させない組織づくり～」2023.12.23
- 59) 横須賀市 令和 5 年度 働く人のメンタルヘルス研修会「職場のパワーハラスメント～なぜ起きる、どう対応する～」2023.12.26
- 60) 慶應義塾大学 SFC 産業保健心理学「職場のいじめ・ハラスメントとメンタルヘルス」2024.1.16
- 61) 神奈川県立保健福祉大学人権研修「ハラスメントが起こるメカニズムと防止対策のポイント」2024.1.17
- 62) 男女共同参画センター横浜 オンラインセミナー「職場のパワーハラを科学する～いま管理職ができること」2024.1.19
- 63) 東京大学 TOMH リーダーシップ講座「状況把握」2024.1.20

- 64) 学校法人桜美林学園 管理職向けハラスメント防止研修「ハラスメントのない職場を作るために管理職ができることーフォローアップ研修ー」2024.1.22
- 65) 日本組織内弁護士協会 (JILA) 第 164 回インハウスローヤーセミナー「科学的根拠から知るパワハラが起きるメカニズムとその対策」2024.1.23
- 66) 出版労連 2024 春闘セミナー「パワハラはなぜ起きるのか？組合員にもできるパワハラ根絶作戦」2024.1.29
- 67) 公正取引委員会管理職研修「職場のハラスメントとインシビリティ対策」2024.1.30
- 68) 目黒区オンブズ講演会「セクシュアルハラスメントや性的指向・性自認に基づくハラスメントの基礎知識と社内対応」2024.2.2
- 69) 令和 5 年度中災防実務向上研修 (東京)「科学的根拠に基づく産業保健活動の進め方～実践活動データを集めてまとめて伝えるワザ～」2024.2.3
- 70) 国税庁ハラスメント防止研修「ハラスメントしない/させない管理職になるには」2024.2.5
- 71) 富山県職員労働組合学習会「パワハラをみんなで理解し、ふせぐことから働きやすい職場づくり」2024.2.6
- 72) 令和 5 年度中災防ハラスメント講座「科学データに基づく パワハラ上司をつくらない職場づくり」2024.2.13
- 73) 令和 5 年度中災防実務向上研修 (名古屋)「科学的根拠に基づく産業保健活動の進め方～実践活動データを集めてまとめて伝えるワザ～」2024.2.17
- 74) 伊藤忠商事株式会社 管理職研修「パワハラ上司にならない、させないために」2024.2.21
- 75) 厚生労働統計協会 紹介調査セミナー「社会調査の企画と調査票の作成」2024.3.16

## 7 学会等での活動

(教育講演・招待講演)

- 1) 津野香奈美. 職場のパワーハラスメントを取り巻く現状と産業保健分野における防止対策の進め方. 第 63 回近畿産業衛生学会 教育講演. 2023 年 11 月
- 2) 津野香奈美. 医療業界におけるハラスメント発生状況と科学的根拠に基づいた防止対策. 第 18 回医療の質・安全学会学術集会 招待講演. 2023 年 11 月

(シンポジウム)

- 3) 津野香奈美. フリーランスとハラスメント. 日本産業保健法学会第 3 回学術大会「フリーランスの健康確保と法」. 2023 年 9 月
- 4) 津野香奈美. コロナ禍におけるわが国の妊産婦のメンタルヘルスに関する疫学的知見. 第 30 回日本行動医学会学術総会シンポジウム「妊産婦のメンタルヘルスへのアプローチ」. 2023 年 12 月

(学会・研究会での発表)

- 5) 竹村重輝, 吉益光一, 津野香奈美, 鈴木春満, 東山綾, 宮下和久, 藤吉朗. 振動工具取扱作業員である男性公務員における握力・つまみ力低値の関連要因: 横断研究. 第 93 回日本衛生学会学術総会. 2023 年 3 月
- 6) 柳沼梢, 津野香奈美, 吉益光一, 齋藤長徳, 笠原賀子, 龍田希, 仲井邦彦. 管理栄養士・栄養士のワーク・エンゲイジメント. 第 93 回日本衛生学会学術総会. 2023 年 3 月
- 7) 津野香奈美. 健全な組織運営のためのリーダーシップ. 女子教育研究会 FEN 第 7 回. 2023 年 4 月

- 8) 津野香奈美, 井上彰臣, 山本眞弘, 辻あさみ. 組織的公正性と職場の礼節風土(シビリティ)との関連: 前向きコホート研究による検討. 第96回日本産業衛生学会. 2023年5月
- 9) 辻利佳子, 西大輔, 佐々木那津, 秋山浩杜, 黒田玲子, 津野香奈美, 今村幸太郎, 川上憲人. COVID-19 パンデミック下における共食頻度と精神的苦痛との関連: 横断研究. 第119回日本精神神経学会学術総会. 2023年6月
- 10) Tsunokawa K, Otsuka Y, Matsutaka Y, Iida J, Tabuchi T. Experiences of Violence and Harassment among Sexual Minorities in Japan. 17th International Congress of Behavioral Medicine, August 2023
- 11) Tsunokawa K, Yamamoto M, Tsuji A. Workplace Incivility and Medical Errors: A One-Year Prospective Cohort Study. Joint Congress of ICOH-WOPS & APA-PFAW 2023, September 2023
- 12) 小林敦子, 田中堅一郎, 津野香奈美, 山本真菜. 認知的複雑性研修(Cognitive Complexity Training)の教材の開発. 日本心理学会第87回大会. 2023年9月
- 13) 津野香奈美. フリーランスへのハラスメント. TOMH研究会. 2023年10月
- 14) 向井智哉, 津野香奈美, 木村節子, 湯山祥, 岡田康子. 職場におけるハラスメントと組織風土の関連. 法と心理学会第24回大会. 2023年9月
- 15) 垂水菊美, 木村節子, 原昌登, 津野香奈美. 採用選考におけるオワハラ事例とその考察—学生アンケート及び就職相談員から—. 日本キャリア・カウンセリング学会第28回大会. 2023年11月
- 16) 木村節子, 津野香奈美, 新谷理沙, 廣川進. 就活ハラスメント実態調査(学生・就職相談員)の結果と考察—企業・団体, 大学の対策実践に向けて—. 日本キャリア・カウンセリング学会第28回大会. 2023年11月
- 17) Kawakami N, Sasaki N, Kuroda R, Tsunokawa K, Imamura K. The impact of artificial intelligence in the workplace on psychosocial factors at work and mental health of workers: a cross-sectional study in Japan. 23rd Asian Congress on Occupational Health, November 2023

## 8 学内教育活動

(学部)

- 1) 公衆衛生学Ⅰ (栄養学科)
- 2) 公衆衛生学Ⅱ (栄養学科)

(修士課程)

- 3) 健康行動科学 (ヘルスイノベーション研究科, 科目責任者)
- 4) 社会健康学・社会疫学 (ヘルスイノベーション研究科, 科目責任者)
- 5) 産業保健学 (ヘルスイノベーション研究科)
- 6) ヘルスイノベーション演習基礎 (ヘルスイノベーション研究科)
- 7) ヘルスイノベーション演習 (ヘルスイノベーション研究科)
- 8) 社会行動科学特別演習 (ヘルスイノベーション研究科)
- 9) 修士課程の研究指導: 指導教員担当学生6名, 指導補助教員担当学生4名  
(博士課程)

- 10) パブリックヘルスリーダーシップ特講（ヘルスイノベーション研究科）
- 11) ヘルスイノベーション特別研究（ヘルスイノベーション研究科）
- 12) 博士課程の研究指導：指導教員担当学生1名，指導補助教員担当学生1名

## 9 学内各種委員会活動

- 1) 大学誌編集委員（通年）
- 2) 全学研究委員会委員長（2023.4.1～）
- 3) イノベーション政策研究センター准教授（通年）
- 4) ヘルスイノベーション研究科 研究倫理審査会委員長（2023.4.1～）
- 5) ヘルスイノベーション研究科 研究委員会委員（通年）
- 6) 令和5年度ヘルスイノベーション推進研究助成 選考委員会委員
- 7) ヘルスイノベーション研究科 入試面接委員

## 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) COI-NEXT 共創の場形成支援プログラム（本格型）「若者の生きづらさを解消し高いウェルビーイングを実現するメタケアシティ共創拠点」参画機関 研究開発責任者（研究代表者：宮崎智之/横浜市立大学）2022年11月～2031年3月
- 2) 科研費基盤研究（B）「地域住民を対象としたオンデマンド型LGBTQ+理解促進プログラムの開発」分担研究者（研究代表者：大塚泰正/筑波大学）2023年4月～2026年3月
- 3) 科研費基盤研究（C）「認知的複雑性の醸成による職場のジェンダー・ハラスメント抑制に関する実験的研究」分担研究者（研究代表者：田中堅一郎/日本大学）2023年4月～2026年3月

## 11 学内研究助成金の受託

- 1) イノベーション政策研究センター研究費「神奈川県における健康の地域格差要因の解明」研究代表者

## 12 受賞

- 1) 日本の人事部 HR アワード 2023 書籍部門 優秀賞『パワハラ上司を科学する』2023年10月